

# 一中学生の最善最高の自覚と実践 NO12(R5.3.9)

## ○教頭より 『新年度に向けて活動開始！』

先週金曜日に卒業式が行われ、3年生一人一人が堂々とした態度で校長先生より卒業証書を受け取りました。厳かな中にも感動ある卒業式でした。最後の学活もそれぞれの思いが溢れる感動的な時間となりました。3年生の今後の活躍を期待しています。

1, 2年生はすでに新年度に向けての活動を開始しています。新生徒会は生徒朝会を開き、学校をよりよいものにしていこうと本格的に活動しています。

学校としましては、学習面において県及び市学力調査の結果を全職員で共有し、一丸となって取り組んでいきます。特設の学び合いの時間を設定し、生徒と先生みんなで力を合わせて学力向上に取り組んでいきたいと考えています。生活面においては「積極的な挨拶」「時間を守ること」など基本的な生活習慣の徹底を図ります。特に、始業時刻ぎりぎりでの登校が目立つようになってきましたので、決められた時間に登校できるよう学校全体で取り組んでいきます。

「当たり前のことを当たり前でできる」ようにし、新年度がよりよいスタートをきれうよう取り組んでいきたいと思っておりますので、ご家庭のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

### <熊本県及び八代市学力・学習状況調査の結果>

#### ～学力調査関係～

- ・1年生においては国語が全国平均を2ポイント程度上回っているが、数学・社会・英語においては2～3ポイント程度下回っている。理科はほぼ全国平均と同程度である。
- ・2年生においては理科が全国平均よりわずかに上回っているが、国語・数学・英語とも全国平均を5～9ポイント程度下回っている。社会はほぼ全国平均と同程度である。数学と英語については、昨年度と比べ全国平均との差は縮まっている。

#### ～生徒質問紙調査関係～

- ・学習習慣（学習時間が短い等）に関する課題が見られる。
  - ・学習意欲（「できないからしない」「したいけどわからない」等）に課題が見られる。
  - ・友だちからの支えや励ましについては肯定的な考えをもつ生徒が多く見られる。
- 以上のような結果を受け、授業改善はもとより、学習習慣の定着（家庭学習の充実）及び学習内容がわからないという思いを抱えた生徒への手立て（学び合いの時間の創設）等を工夫していこうと考えています。

## ☆最善最高の自覚と実践 『第76回卒業証書授与式』

